

教育研究業績書

日付 2026年2月26日

氏名 細沼藹芳

研究分野	研究内容のキーワード
経営学	経営戦略 経営哲学 国際経営 人的資源管理 経営管理

授業・教育向け業績

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
公開講座 (SBI大学院大学主催)		2021年2月	「中国企業論」体験授業			中国企業における従来や現代のマネジメントの特徴について講義した。
公開講座 (SBI大学院大学主催)		2021年10月	「中国企業論」体験授業			中国企業における従来や現代のマネジメントの特徴について講義した。
MBA合同説明会模擬授業 (MBA大学院7校主催)		2022年1月	「中国企業論」体験授業			テーマ：現代中国企業のマネジメントの特徴
公開講座 (SBI大学院大学主催)		2022年10月	「中国企業論」体験授業			テーマ：現代中国企業のマネジメントの特徴
MBA合同説明会模擬授業		2023年7月	【大学院入学説明会2023】 模擬授業			現代中国企業マネジメントの特徴 ～儒商的マネジメントの展開を中心に
公開講座 (SBI大学院大学主催)		2024年10月	【大学院入学説明会2024】 模擬授業			現代中国企業マネジメントの特徴 ～儒商的マネジメントの展開を中心に
講義の再収録		2024年12月～ 2025年5月	【経営戦略論】の再収録			【経営戦略論】1章から7章を再収録した。
上海大学来校のための特別講座		2025年9月	特別講座			涇澤栄一の経営哲学思想及び現代的意義
公開講座 (SBI大学院大学主催)		2025年11月	【大学院入学説明会2025】 模擬授業			現代中国企業マネジメントの特徴 ～儒商的マネジメントの展開を中心に

学術理論的研究業績

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
ポストコロナ社会に向けて中国民営IT企業のイノベーションについて	単著	2020年12月	SBI大学院大学紀要第8号 〔2020年〕 pp. 45-69			本稿は中国民営企業に焦点を当て、イノベーションの背景となる民営企業の発展経緯を整理する。そして、ポストコロナにおいて、急成長中のアリババのライブコマース事業の事例を取り上げて、中国型イノベーションの特徴や今後の発展方向について考察する。
日本百年企業理念的形成及影響	単著	2020年12月	中国経済思想史学会 第19回全国大会論集		○	本研究は日本の老舗企業の企業理念を研究し、中国の儒家文化が老舗企業の企業理念的の形成に与える影響を中心的に考察する。
「中国における民営企業のイノベーション戦略の転換と特徴について」	単著	2021年3月	『実践経営学研究』No. 12 pp. 77-92			本稿は中国民営企業に焦点を当て、イノベーションの背景とイノベーション戦略転換の経緯などを整理する。そして、ポストコロナにおいて、急成長中のアリババのライブコマース事業の事例を取り上げて、中国型イノベーションの特徴や今後の発展方向について考察する。
「DX時代における中国企業の取り組みについて」『実践経営学研究』	単著	2021年8月	『実践経営学研究』No. 13 pp. 37-49			本研究は、DX先進国とよばれる中国に焦点を当て、中国企業の取り組みを考察する。
中国企業におけるデジタル経済の発展及びDX戦略の展開～ハイアール社の取り組みを中心に	単著	2021年12月	SBI大学院大学紀要第9号 〔2021年〕 pp. 49-66			本論文は、代表的な中国DX先進企業ハイアール社を取り上げて、ハイアール社のビジネスモデルの変革を分析し、現代中国企業のビジネスモデルの変化や今後の発展について考察する。
ハイアール（海爾）における組織変革と効果的マネジメントについて	単著	2022年8月	『実践経営学研究』No. 14 (2022年) pp. 29-43			本稿は、ハイアール（海爾）の組織変革を中心的に考察し、効果的マネジメントの一つ手法として組織変革の重要性を提示する。

从儒家文化中探索日本商业伦理的形成以及百年企业经营理念之根源	单著	2022年10月	黎红雷主编《企业儒学的开创与传承》中山大学出版, 2022年10月, pp. 278-287		○	この論文は、日本における儒教文化の広がり、および日本の商業発展の歴史を要約した。次に、日本のビジネスマン教育の特徴と儒教文化との関係を説明し、最後に、日本の百年企業のビジネス哲学の根源と、儒教文化に与えられた影響について述べた。
組織変革とダイバーシティ経営の推進	单著	2023年1月	SBI大学院大学紀要第10号 [2022年]			本稿は、グローバル企業ハイアール（海爾）社を取りあげ、ハイアール（海爾）の組織変革について述べた。
ハイアール（海爾）における報酬体系の変遷について	单著	2023年9月	『実践経営学研究』No. 15 (2023年) pp. 299-310			本稿は、グローバル企業ハイアール（海爾）社を取りあげ、ハイアール（海爾）の報酬体系について述べた。
儒商精神と日本商業倫理の発展	单著	2023年11月	『第三届中国商業倫理大会論文集』（2023年）pp. 183-192		○	日本商業倫理の発展と儒商精神について述べた。
不確実性とビジネスモデル－ハイアールの戦略転換と組織・報酬体系の変遷を中心に－	单著	2024年1月	SBI大学院大学紀要第11号 [2023年] pp. 36-56			ハイアール社を取りあげて、ハイアールの戦略転換、企業組織の変革や報酬体系との連動などについて内容を継ぎながら考察を行うものである。
ハイアール創業者張瑞敏のアントレプレナーシップ－アントレプレナーシップ・モチベーションを高めるために－	单著	2025年1月	SBI大学院大学紀要第12号 [2023年] pp. 33-47			ハイアール創業者の張瑞敏氏は如何に優れたアントレプレナーシップを育成するために3つ重要なポイントを提起した。それは「環境」、「精神力」と「働きかける力」である。本論文は張瑞敏氏のアントレプレナーシップを取りあげて、ハイアールの成功モデルを紹介した。また、「環境」、「精神力」と「働きかける力」といった3つの側面からアントレプレナーシップの育成とモチベーションを高めるための要素について考察した。
デジタル変革による新たな顧客価値創造について～ハイアールのエコシステムを中心に～	单著	2025年8月	『実践経営学研究』No. 17 (2025年) pp. 247-262			デジタル変革がもたらす「経営」および「顧客価値創造」への影響を整理した上で、ハイアールのエコシステムの事例を取り上げ、新たな顧客価値創造について考察する。
從「道德經濟合一」到ESG治理：儒商精神的現代轉化－以譚澤榮－經營哲學為中心的研究	单著	2026年1月	『東方管理文化－東方管理文化國際學術研討會論文集』pp. 226-244		○	本稿は、洪沢榮一の生涯と思想を研究対象とし、その学問的ルーツ、および経営哲学の形成と実践的意義について考察するものである。本論文では、洪沢榮一の思想が現代のCSR（企業の社会的責任）、ESG（環境・社会・ガバナンス）、SDGs（持続可能な開発目標）、CSV（共通価値の創造）と高度に合致していることを指摘し、現代における企業の社会的責任の構築や持続可能な発展戦略に対して重要な示唆を与えることを明らかにする。
AI時代の共創型エコシステム構築戦略－ハイアールの「人単合一（RenDanHeYi）2.0」モデルの進化と課題－	单著	2026年1月	SBI大学院大学紀要第13号 [2025年] pp. 42-55			本論文は、第一にAI時代における競争および価値創造の変容を整理し、第二に共創型エコシステムの特徴を先行研究の枠組みから明らかにすることである。その上で、第三にハイアールのエコシステム戦略とRenDanHeYiモデルの進化過程を検討し、第四にその成功要因と今後の課題を考察する。最終的には、RenDanHeYi 2.0モデルが日本企業を含む国際的企業経営に与える示唆を提示することを目指す。
学会発表						
「儒家文化对日本百年企业理念形成的影响」	学会発表	2020年12月	中国经济思想史学会第19回全国大会（開催場所：WEB）			本研究は日本の老舗企業の企業理念を研究し、中国の儒家文化が老舗企業の企業理念の形成に与える影響を考察する。
「中国における民营企业のイノベーション戦略の転換と特徴について」	学会発表	2021年3月	実践経営学会第63回全国大会（開催場所：WEB）			ポストコロナにおいて、急成長中のアリババのライブコマース事業の事例を取り上げて、中国型イノベーションの特徴や今後の発展方向について考察する。
DX時代における中国企業の取り組みについて	学会発表	2021年9月	実践経営学会第64回全国大会（開催場所：WEB）			本研究は、DX先進国とよばれる中国に焦点を当て、中国企業の取り組みを考察する。
「ハイアール（海爾）における組織変革と効果的マネジメントについて」	学会発表	2022年8月5日	実践経営学会第65回全国大会（開催場所：八戸学院大学）			ハイアール（海爾）の組織変革を中心に考察し、効果的マネジメントの一つ手法として組織変革の重要性を提示した。
从儒家文化中探索日本商业伦理的形成以及百年企业经营理念之根源	国際シンポジウム	2022年9月	NISHAN RORUM ON WORLD CIVILIZATION (第八届尼山世界文明论坛) 2022			日本のビジネスマン教育の特徴と儒教文化との関係を説明し、最後に、日本の百年企業のビジネス哲学の根源と、儒教文化に与えられた影響について述べた。
日本百年企业的儒学基因	国際シンポジウム	2023年4月	企業儒学国際學術シンポジウム（会場：中国 中山大学）			中山大学（所在地：広州市）が主催した「企業儒学国際學術シンポジウム」に出席し、発表しました。

涇澤榮一の経営哲学思想及其当代意义	国際シンポジウム	2023年6月	伝統と創新：儒商精神と中国式現代化企業精神學術シンポジウム (会場：上海財經大学)			上海財經大学(所在地：上海)が主催した「伝統と創新：儒商精神と中国式現代化企業精神學術シンポジウム」に出席し、発表しました。
ハイアール(海爾)における報酬体系の変遷について	学会発表	2023年9月	実践経営学会第66回全国大会 (開催場所：摂南大学寝屋川キャンパス)			グローバル企業ハイアール(海爾)社を取りあげ、ハイアール(海爾)の報酬体系について発表した
儒商精神与商业伦理的发展	国際シンポジウム	2023年11月	第3回中国倫理大会 会場：浙江工商大学			浙江工商大学が主催した「第3回中国倫理大会」に出席、発表しました。エントリー論文が優秀論文2等賞と受賞された。
「中国企業の優れたアントレプレナーシップ・モチベーションについて～中国企業の研究から」	学会発表	2024年11月	日本賃金学会第35回全国大会(2024) 会場：久留米大学			日本賃金学会第35回全国大会(2024)に出席し、研究論文を発表した
ハイアール創業者張瑞敏のアントレプレナーシップ	研究部会発表	2025年7月	【国際戦略経営研究学会の戦略理論実践研究部会】 会場：中央大学			【国際戦略経営研究学会の戦略理論実践研究部会で発表する
「デジタル変革による新たな顧客価値創造について～ハイアールのエコシステムを中心に」	学会発表	2025年9月	実践経営学会第68回全国大会 会場：函館大学			①研究発表をした。 タイトル：デジタル変革による新たな顧客価値創造について～ハイアールのエコシステムを中心に ②座長、コメンテーターを務めた
《论语与算盘》的当代意义	国際シンポジウム	2025年12月	第16回深圳孔子文化节暨第2回深圳国際儒商シンポジウム 会場：深圳市			シンポジウムで研究発表を行った
從「道德經濟合一」到ESG治理：儒商精神的現代轉化—以涇澤榮一經營哲學為中心的研究	国際シンポジウム	2026年1月	東方管理文化—東方管理文化國際學術研討会 会場：香港中文大学			シンポジウムで研究発表を行った

実務的業績

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要